



"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

# The service club of the YMCAs THE Y'S MEN'S CLUB OF NISHINOMIYA



AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUB - CHARTERED MAY 17TH, 1948

## 主 題 (2011~2012)

- ・ **国際協会会長** Finn A., Pedersen (ノルウェイ)  
『Audere est Facere - To dare is to do』  
「とにかくやろう-成せば成る」
- ・ **アジア地域会長** Wichiane Boonmapajorn (タイ)  
『Audere est Facere - To dare is to do』  
「とにかくやろう-成せば成る」  
スローガン 『Mission with Faith』  
「信念をもって使命を果たそう」
- ・ **西日本区理事** 浅岡 徹夫 (近江八幡クラブ)  
『ワイズの原点、愛と奉仕で社会に貢献』  
『Contribute to Community through Active Services with Love』  
副 題 『理想を目指して変革と行動!』  
『Change Ourselves and Take Actions Our Lofty Goal』

2011年10月  
762号  
65期-04号  
since 1948.5.17

・スポンサークラブ  
大阪クラブ  
・DBC 締結  
近江八幡クラブ  
広 島クラブ

## クラブ主役員

会 長 瀧崎 進一  
次期 会長 長井 慎吾  
直前 会長 馬場 一郎  
副 会長 山本 常雄  
書 記 浅野 純一  
書 記 阪根 新  
会 計 岩田 健司  
会 計 足立 康幸  
監 事 清水 彬久  
担当主事 三島 浩司  
部交流主査馬場 一郎  
区交流主任廣瀬 一雄

- ・ **六甲部部长** 森 紘一 (神戸学園都市クラブ) 『伝統を守り、若返りを図ろう!』  
副 題 『もっと楽しく、もっと活発に!』
- ・ **西宮クラブ会長** 瀧崎 進一 『皆で知恵を出し合い、行動して行こう!』  
『Let's create wisdom each other, and let's take act up to all member's Y'sdom!』

六甲部会 10月8日

カーニバル 10月16日

- ・ **2011年10月 西日本区強調ポイント** “BF (Brotherhood Fund)”  
「使用済み切手は世界のワイズメンの理解と交流へ導く扉です。「当たり前前」の事を「当たり前前」に実行すること  
が目標達成の一番の近道です。」  
三牧 勉 ファンド事業主任(茨木クラブ)

## 2011年10月第一例会のご案内

日時: 2011年10月16日(日) 9時~15時

場所: 西宮YMCA および西宮YMCA 保育園

ドライバー: 石井恭子ウイメン、馬場貴英メン

1. 開会礼拝(9:00) 西宮YMCA内
2. 開会挨拶 石井実行委員長
3. 注意事項説明 各スタッフ
4. カーニバル開始(10:00)

西宮クラブは「のみの市」「カレー店」担当

5. 閉会式・表彰・終了(14:30)
6. 後片付け・解散(15:00) 全員

※ワイズの皆様へ、玄関前の警備にご協力下さい

※前日15日(土)13:00より値付け・準備作業

※カーニバルは第一例会に兼ねますのでワ

イズの皆様ご参加下さい。(15日MU可能)

10月のお誕生日のお祝いは11月例会で実施

## 今月の聖句

『わたしは、天から降って来た生きたパンである。  
このパンを食べるならば、その人は永遠に生きる。  
わたしが与えるパンとは、世を生きるためのわたし  
の肉のことである。』

ヨハネによる福音書第6章51節

よしひさ  
清水彬久メン 選

9月 例会出席状況 在籍会員数 22名

第1例会(9.16金) 第2例会(9.6火)

メン 17名 メン 10名

メネット・コメット 5名 メネット 0名

ゲスト・ビジター 2名 ゲスト・ビジター 0名

合計24名 make-up 0名 合計 10名

出席率 77.3% (累計出席率 87.9%)

ファンド・BFの累計	9月	累計
ニコニコファンド	5,000p	8,000p
Brotherhood Fund(BF)	4,800p	10,500p
使用済切手	0g	0g
東日本大震災支援ファンド	3,200p	14,000p

HAPPY BIRTHDAY TO YOU !

10月9日 廣瀬 敦子メネット

10月12日 万本 恵メネット

〒662-0977西宮市神楽町5-23西宮YMCA内 第一例会:第3金曜日19時~

TEL:0798-35-5987 FAX:0798-23-6170 交通:JRさくら夙川下車南

西宮クラブホームページURL: <http://www.kobeymca.or.jp/ys/nishinomiya/index.html> (プリテン)

西日本区ホームページURL: <http://www.ys-west.or.jp> (理事通信、事業主任通信、各主資料他)

## 今月のダイジェスト

A. 10月号ブリテン[定期報告版]	P	B. 10月号ブリテン別冊[会員寄稿コーナー]	P
1. 会長メッセージ 濱崎進一会長……………1		1. 神戸YMCA125年を振り返って(その16) 長井慎吾125周年記念事業実行委員長 ……8	
2. 第一例会報告 ドライバー浅野メン、小野メン…2		2. 神戸 YMCA125周年記念シンポジウム 同上…8	
3. 交流事業主任だより4 廣瀬交流事業主任…3		3. 西宮 YMCA 保育園だより 三島浩司園長…9	
4. 各部会のご案内……………3		4. 西宮・宝塚リーダー会だより 藤村さやかリーダー…9	
5. 各種報告		5. 六甲部主催チャリティーローンボールズ大会…10 万本敬一メン	
①・EMC 通信3 山口政紀 EMC 委員長……………4 ・ファンド事業報告1 濱崎進一会長 濱ファンド委員長		6. 秋のファミリープログラム 浅野純一メン…11	
②Y's ニュース 濱崎進一会長……………4		7. 水の流れのままに46(俳句) 小野勲メン…11	
③YMCA報告 三島浩司主事……………4		8. 「音を重ねる日々は心を重ねる日々に」47…12 楽団“あぶあぶあ”&ミュージカルチーム“LOVE” 代表 ひがしのようこさん(濱浩一メン)	
④会計からのお願い 会計 岩田メン・足立メン…5		9. 触主面・登場2 藤原百合子ウイメン……………12	
6. 今後の予定……………5			
7. 編集後記……………6			
8. 西日本区理事通信(10月号) 浅岡徹夫理事…7			

部会に、ファミリープログラムに、ローンボールズに、125周年記念行事に、バザーカーニバルに、じゃがいもに、ゴルフに、僵のイベント眷球病し〜悸りたわわ〜 オリンピック精神花盛り

## 会長メッセージ4



濱崎進一 会長

### 『メンバー増強について』

今月は2011-2012年度 活動方針の (4)項目「メンバーの増強計画-若いメンバーを増員」について考えてみたいと思います。

11-12年度六甲部長の活動方針の中で、「六甲部は過去最大で191名であった会員数が144名(評議会資料では143名)まで減少している。どのクラブも若手会員の増強が追い付いていかない悩みを持っている。」と分析し、「六甲部200名を達成することを目指して、若手が活躍する場を与えられるワイズメンズクラブにする」点を挙げられています。

「各クラブにおける会員年齢構成と平均年齢調査」では、2011年7月1日現在で西宮クラブは5年前の2006

年7月1日と比べてクラブ員は21名から22名にわずかに増員、平均年齢は60.5才から59.4才に1.1才の若返りでした。5年間の推移としては9名のメンバーが入会されましたが、逝去者が4名、そして4名の退会者がありました(注:EMC委員長 山口メン報告による)。

西宮クラブ今年7月1日現在の年齢構成は20名(2名の女性メンを除く)の内、39才から69才で、30歳代1名、40歳代2名、50歳代2名、60歳代15名の構成です。

参考に1998年(西宮クラブ設立50周年時)は構成会員は27名で平均年齢は53.7才、年齢構成は36才から80才で、30歳代3名、40歳代4名、50歳代12名、60歳代5名、70歳代2名、80歳代1名でした。尚、当時のメンバーで現在も残っておられるメンバーは9名といった現状です。

2010-11年度に石井メン、万本メン、山口(吉)メンの3名の新規加入者を迎えて11-12年度をスタートいたしました。西宮クラブの今後の活動を考えますと、クラブ活動でもある、YMCAのファミリープログラムへの応援、じゃがいもファンドの荷降ろし作業、配達等を考え



# 交流事業主任だより4

2011-12 交流事業主任 廣瀬 一雄メン



九月のブリテン原稿の締切を20日までにと、小野ブリテン委員長からのお達しがあり、**8月28日(日)**に名古屋の名鉄ニューグランドホテルで催されました第15回中部部会の様子を皆さんにお知らせ出来ませんでしたので、今回この欄で少しだけご報告を。第一部式典は長谷川中部部長の開会宣言・点鐘で始まりました。第二部は講演会。名古屋東海テレビ編成局の高井一さんの演題は「テレビと私とことば」。先般廃止になったピーカンテレビの担当。(上の写真はその風景です)第三部フェロウシップアワーのオープニングは朗読と“アルバトリオ”によるミニコンサート。たおやかなひと時を過ごせました。**9月9日(金)**には京都部交流懇親会がありました。会場は部の今村主查のお店。北区北山大宮角の「一寸法師」前部長の挨拶の後交流事業主任の挨拶。事前に15分程度のお話しを・・・と言われてはいましたが、石田直前事業主查(京都市みやびクラブ)の乾杯が控えているため、断念。京都部会を2日後に控えての忙しい時期にも拘わらず総勢43名の参加で京都部を盛り上げる皆さんが集合。船木次期部長の閉会の挨拶でお開き。前部長とご一緒に地下鉄で帰西いたしました。



ルで催されました第15回中部部会の様子を皆さんにお知らせ出来ませんでしたので、今回この欄で少しだけご報告を。第一部式典は長谷川中部部長の開会宣言・点鐘で始まりました。第二部は講演会。名古屋東海テレビ編成局の高井一さんの演題は「テレビと私とことば」。先般廃止になったピーカンテレビの担当。(上の写真はその風景です)第三部フェロウシップアワーのオープニングは朗読と“アルバトリオ”によるミニコンサート。たおやかなひと時を過ごせました。**9月9日(金)**には京都部交流懇親会がありました。会場は部の今村主查のお店。北区北山大宮角の「一寸法師」前部長の挨拶の後交流事業主任の挨拶。事前に15分程度のお話しを・・・と言われてはいましたが、石田直前事業主查(京都市みやびクラブ)の乾杯が控えているため、断念。京都部会を2日後に控えての忙しい時期にも拘わらず総勢43名の参加で京都部を盛り上げる皆さんが集合。船木次期部長の閉会の挨拶でお開き。前部長とご一緒に地下鉄で帰西いたしました。



参加で京都部を盛り上げる皆さんが集合。船木次期部長の閉会の挨拶でお開き。前部長とご一緒に地下鉄で帰西いたしました。



**DBC/IBC関係図を紹介する(京都トップスクラブの東田会長と共に)**  
**9月11日(日)**は福知山三段池公園の体育館での第16回京都部部会にメネットと車で参加しました。会場入口では「がんばろう日本」の緑・オレンジ・黄色のワイズキャップの販売に浅岡理事メネット、太田近江八幡会長がお手伝い。フロアと二階の観客席に総数約300名のまるで京都

部合同運動会の模様。第二部の運動会ではメネットと紙飛行機飛ばしの競技に出場しましたが取え無く予選落ち。右の写真は決勝戦風景。ユニカール・卓球・バスケの競技



の他に、チアリーダー競技、クラブの応援合戦、玉入れ、複合リレー等々、それはそれは盛りだくさんのプログラムでした。**9月17日(土)**は西日本区の役員会でもお馴染みのホテルクライトン新大阪での第15回中西部会が開催されました。さほど広くない会場に142名の超満員ともいえる参加者で熱気一杯。『であいで愛』の主題で清水部長を始め、ホストの大阪西クラブ、藤井交流事業主査さんから中西部の各主査の発表、5年後のクラブの様子を語る各クラブ会長のユーモア交えた発表は少し寂しさもあり、また楽しくもあり。**9月23日(金・祝)**は大阪南YMCAでの阪和部会。7事業主任がAテーブルに同席集合。第1部の式典では部会の合い間を縫って仙台・盛岡へと成瀬次期理事、安田事務局長と行かれた浅岡理事から挨拶がありました。第2部の会食では主任全員が紙コップでの乾杯をし今後の皆さんの健闘を誓いました。第3部は以前参加した時の阪和部会の演芸大会ムードとは一変し、ピアノとヴァイオリン。

ピアノとヴァイオリン。鉄谷実行委員長の挨拶の言葉で“男”になった松本部長のセンスでしょうか・・・



## 各地で部会開催

ワイズでは各地で部会が開催されています。我が六甲部は来る10月8日(土)神戸 YMCA で部会が開催されます。西日本区ならびに六甲部では今年度は「東日本大震災被災地の支援」に備えて準備中とのこと。この際六甲部会は勿論、近隣の部会にも参加してみましよう。

《各部会のスケジュール》	開会時刻	会費
・10月 1日(土)西中国部部会 広島YMCA(広島市)	13:00	¥8,000
・10月 2日(日)九州部部会 霧島ホテル(鹿児島市)	13:00	¥12,000
<b>10月 8日(土)六甲部部会 神戸YMCA(神戸市)</b>	13:00	¥7,000
・10月15日(土)瀬戸山陰部部会 日本キリスト教団岡山教会(岡山市)	13:00	¥2,000

・10月16日(日)びわこ部部会 12:00 ¥10,000  
クサツエストピアホテル(草津市)  
※黒太字は近隣の部会、青太字はDBCクラブ所属  
の部会です。都合のよい部会に積極的に参加しまし  
よう。(詳しくはワイズHPをご覧ください。)  
※中部、京都部、中西部、阪和部の各部会は終了。

## 各事業委員会報告

# EMC通信3



山口 政紀 EMC 委員長

今月のEMC通信はお休みとします。機会ある毎にメ  
ークアップの工夫をして出席励行をお願いいたします。

## ファンド事業報告1

濱崎進一 会長

濱ファンド事業委員長

### 1. 2012-2013年度BFデリゲートの募集について

今期西日本区三牧ファンド事業主任より、六甲部進  
藤ファンド事業主査を通じて、2012-2013年度BFデ  
リゲートの募集要項が通知されました。BFポイントを規  
定以上提供されて、条件を満たしておられる方で、ご希  
望の方はお申し出下さい。なお詳細はメールにて過日  
皆様にお知らせしておりますので、ご参照下さい。

また、日頃のBF資金の拠出についても継続してご  
協力をお願いいたします。

○フルグラント(全額補助)

- ・アジア→インド(2012. 9-10)
- ・アジア→ハワイ(2013. 5)

○パーシャルグラント(一部補助850スイスフラン)

- ・アジア→ノルウェー(2012. 8)国際大会出席へ3名

### 2. じゃがいもファンドの申込みと配達ご協力お願い

毎年恒例の「じゃがいもファンド」につきましては、申  
込み数を早急にお知らせ頂きたい。十勝の方からの連  
絡で、今年はいかぼちやが豊作で増産されました。昨年よ

りかぼちやの注文を増やすことが出来る方は是非増量  
下さい。10月21日(金)夕刻、濱宅車庫前にトラックが  
到着するので、荷降ろしならびに、22日(土)~23日  
(日)の配達もご協力お願いいたします。宅配便の場合  
送付伝票を予め記入の上当日持参頂き宅配業者にお  
渡し下さい。また、じゃがいも・かぼちや代金の集金およ  
び入金はP. 5のワイズの口座に速やかに入金下さい。

## Y's ニュース

濱崎進一 会長

### 1. 第10回六甲部部会10月8日(土)

13:15~19:30(受付 13:00より)

場所:神戸YMCA、ANAクラウンプラザホテル

参加費:7,000円

### 2. 西宮YMCA・西宮YMCA保育園合同カーニバル

日時:10月16日(日)10:00~15:00(集合9:00)

15日(土)13:00より値付け準備作業を行います。

また「のみの市」に寄贈戴ける献品を募集します。

西宮クラブは第一例会と兼ねるので皆様参加下さい。

### 3. じゃがいもファンド

日時:10月21日(金)~23日(日)

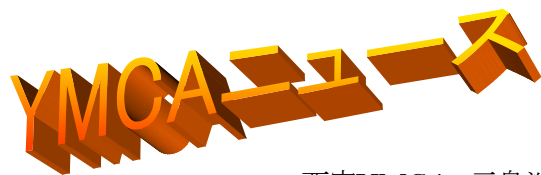
10月21日18:00濱メン宅着・荷卸し

22日(土)~23日(日)阪神間配達

### 4. チャリティラン

日時:11月3日(木祝)9:00~

場所:しあわせの村、今年も西宮クラブはなでこに  
続けと、なで肩で本気で優勝を狙います。OUENよ  
ろしく! カレーのお店もよろしく!



西宮YMCA 三島浩司メン

昨年度から準備を進めていた新しい保育園の建設工  
事の起工・安全祈願式を、保育園のチャプレンである市  
川正幸牧師の司式により9月9日に行いました。15日か  
らは正式に工事も始まり、来年2月末の竣工、4月の開  
園に向けて工事が進められます。近隣の方々の反対を  
受け、1年以上の話し合いの末にようやくご理解、ご了  
承いただけての着工ですが、西宮YMCA保育園の近  
江岸前園長が良く口にされていた「マイナスを如何にプ  
ラスに変えていくかが勝負。」の言葉を思い出し、今後、  
近隣の方々に積極的なYMCAの応援団に変わって頂

けるような関係を築いていこうと思います。

また、西宮YMCAも用海小学校、浜脇小学校に続き、香櫨園小学校の留守家庭児童育成センター(学童保育)の指定管理者の公募にエントリーしました。今後、西宮市の選定委員会を経て、西宮市議会の議決を受け、12月頃には決定する予定です。地域の他の保育園、幼稚園、小学校等とも連携を深めながら、西宮市南西部地域での子育て支援を更に進めて行ける様、今後も様々なチャレンジをしていこうとしています。

今後も変わらぬご支援をよろしくお願いいたします。

## 今後の予定

### 1)秋のバザー・カーニバル

西宮Yカーニバル 10月16日(日)

学園都市Yわいわい祭り 10月16日(日)

三宮Y国際バザー 10月23日(日)

西神戸Y幼稚園バザー 10月29日(土)

※六甲部各クラブがそれぞれのバザー・カーニバルでご奉仕くださいます。是非お出かけください。

### 2)第25回チャリティーゴルフ

日 程:10月19日(水)

場 所:オリムピックゴルフ倶楽部(三木市細川町)

参加費:20,000 円

※25回目のチャリティーゴルフが会員活動委員会の実行委員会で準備されています。素晴らしい秋の一日をお楽しみください。

### 3)第17回日本YMCA大会

日 程:10月29日(土)~30日(日)

場 所:日本YMCA同盟東山荘(静岡県御殿場市)

対 象:YMCAにかかわる方すべて

参加費:15,000 円(1泊3食)

申 込:神戸YMCA本部事務局まで

### 4)第14回チャリティーラン

日 程:11月 3日(祝・木)

場 所:しあわせの村

詳細はY'sニュースならびに「今後の予定」に掲載

ております。皆様速やかに会計の方までお寄せ下さい。例会時に現金でお持ちくださっても結構ですし、下記の口座に振り込んでいただいても結構です。なお、振込み手数料はご負担下さい。よろしくお願いいたします。

**(口座にご注意下さい。)**

#### **【会費等振込み口座】<通常会計>**

振込み先口座:三井住友銀行夙川支店

普通預金、口座番号:3230220

口座名:西宮ワイズメンズクラブ 山口政紀

#### **【じゃがいもファンド等の口座】<特別会計>**

振込み先口座:三井住友銀行夙川支店

普通預金、口座番号:3289977

口座名:西宮ワイズメンズクラブ 山口政紀

## 【今後の予定】

### ★**ドライバーの予定**

11月(足立、丸山)、12月(山本、小野)、

1月(濱崎、三島)、2月(廣瀬、藤原)、

3月(山口政、万本)、4月(阪根、濱)

※ 60周年記念誌編集作業:第2・第4金曜中心

### ☆**六甲部他クラブの第一例会予定(計148名)**

・神戸クラブ(第2火曜日、神戸YMCA)21名

・神戸西クラブ(第3火曜日、同上)12名

・神戸ポートクラブ(第2木曜日、グリーンH神戸)19名

・宝塚クラブ(第2水曜日、宝塚ホテル)21名

・さんだクラブ(第2水曜日、三田YMCA)18名

・神戸学園都市クラブ(第3木曜日、西神戸YMCA)18名

・芦屋クラブ(第3水曜日、ホテル竹園芦屋)17名

・西宮クラブ(第3金曜日、西宮YMCA)22名

### ★**10月の予定**

10月1日(土)西中国部部会 広島YMCA、10月2日

(日)九州部部会 霧島ホテル、10月7日(金)第二例会

、10月8日(土)六甲部部会、神戸YMCA、10月15日(

土)瀬戸山陰部部会、岡山教会、**10月15日(土)13:00~**

**西宮YMCAカーニバル準備値付け作業(メイク**

**アップ対象)、10月16日(日)西宮YMCA・保育園合同**

**カーニバル、(ドライバー:石井、馬場(貴))、10月16日**

**(日)びわこ部部会、クサツエストピアH、10月19日(水)**

**神戸YMCA 第25回チャリティーゴルフ、オリムピックゴルフ**

**倶楽部、21日(金)~23日(日)じゃがいもファンド始**

# 会計よりのお願い

会計 岩田 健司

足立 康幸

西宮クラブ今期の前期(7月~12月)分の会費を集め

まる。21日(金)18時濱宅じゃがいも到着荷卸し作業～配達作業、22日(土)～23日(日)宅配作業(メイクアップ対象)、  
10月23日(日)神戸YMCAバザー、

★11月の予定

3日(木)チャリティラン、しあわせの村、4日(金)第二例会、6日(日)あぶあぶあコンサート、うはらホール、18日(金)第一例会

★12月以降の予定

2日(金)第二例会、16日(金)神戸市民クリスマス、国際協力街頭募金、17日(土)第一例会(クリスマス祝会)(ドライバー:山本、小野)

東日本大震災被災地を支援しましょう



★あの3.11東日本大震災から6か月が過ぎました。ボランティア活動も夏休みを利用した学生を中心とした活動は小休止。しかし、本格的な復旧活動はまだこれからといったところでしょうか。個人レベルの受け入れを辞退している自治体も出てきているようで、組織だった支援を望むところが多いようです。「一度は行ってみよう」とか、「一度行ったからもういいや」あるいは、「義捐金はあちこちで済ませたからもういい」というのではなく、継続した地道な支援活動が本当は必要であると思われます。どうすればお手伝いが出来るのかではなく、自分自身だったら、何をして欲しいか、あるいは何が必要かと『自分に置き換えて考えてみれば』、聞くまでもないのかも知れません。『少しずつ、ゆっくりと、しかし確実に継続して』支援していきたいものです。

【SLOW BUT STEADY】 (chocobay)

## 理事通信(10月号)

### 11-12年度西日本区理事 浅岡徹夫 東日本大震災の復旧・復興はまだこれから

9月11日で東日本大震災から早くも半年が経過したが、今被災地はどうなっているのか、復興の道りは見えてきているか、今どのような支援が必要なのか、数々の課題を持って、9月19日(月)から22日(木)まで浅岡理事、成瀬次期理事、安田事務局長の3人は東北被災地を訪問した。9月19日の昼に仙台空港に到着し、仙台のワイズの皆さんの車に分乗し、仙台から福島まで南下して被災地を視察した。確かに瓦礫の片付けは進んでいるが、電車の駅が破壊され、港は機能を失い、町の家屋は消失し車や瓦礫が山のように。南相馬では原発で道路が封鎖されていた。夜は仙台3クラブとの交流会を持ち、貴重な話を聞かせて頂いた。中に「私の家は全壊しました」とさりとられた人もおられ、胸が熱くなった。

翌日から仙台青葉城クラブの元理事清水弘一さんが私達に同行して頂いた。仙台YMCAを訪問し大野総主事より被災地の活動状況を詳しくお聞きした。思いがけず大野総主事が「視察に同行しましょう」と申し出てください仙台YMCAの活動地域を含め被災地を5人で視察した。被災地はかなり復旧したとはいえまだビルが横転したままの所や、地盤が沈下して町が水没している所、大きな町全体が壊滅状態になっている所等々、その復旧・復興が容易でないのは明白だ。真っ暗な気仙沼で一泊し、21日に岩手県入り。もりおかクラブ井上北東部部長他の案内で宮古市を視察。北端の田老町で巨大な堤防が無残に破壊され、津波の脅威に身震いする。宮古市YMCAボランティアセンターの池田所長より最前線の状況をお聞きし、被災者の方がYMCAに対し厚い信頼を寄せるように変わった事に感銘を受けた。盛岡YMCAで濱塚総主事とお会いして実態をお聞きした。盛岡や仙台のYMCAでは被災者の支援で手一杯になるだけに全国のYMCAリーダーの派遣は大変助かる。

ワイズからの物資やお金の支援はボランティア活動の生命線になっている。私たちワイズメンズクラブが、今後もしっかりとYMCAを支え続けていくことが東日本大震災の復興支援に重要な役割を果たしている事を改めて感じた。もりおかクラブ・盛岡YMCAとの交流の場も持たれ、早くも最終日の22日。心配した台風が辛うじて通り抜け、清水さんに仙台空港まで送っていただきこの日無事に帰宅できた。

今回東北被災地を訪問させて頂き、被災地の状況をこの目で確かめられただけでなく、東北のワイズメンズクラブの皆様の暖いそして熱い思いを胸に焼き付けることが出来たし、YMCAの原点に立ち、必死に被災者の支援を続けているYMCAスタッフの姿に感動し、それを支えている全国のYMCAとワイズメンズクラブに改めて自信と誇りを持った。

東日本大震災の復興はまだまだこれからで、私達ワイズがYMCAを支え被災者の支援を継続することが重要で、年初にお願いした東日本大震災復興支援献金を西日本区にお送り頂きたい。西日本区への送金方法については次ページの西日本区会計の説明を参照下さい。また、西日本でも台風12号により甚大な被害が発生しており、関係者の方々にお見舞い申し上げるとともに、一日も早い復旧・復興を心からお祈り申し上げます。

---

#### 東日本大震災復興支援献金の振込のお願い

各クラブで集められた東日本大震災復興支援献金を西日本区に振込みをお願いします。

振込みは何時もの「ワイズメンズクラブ西日本区事務所」あての振替用紙をお願いします。用紙の⑧～⑩に東日本大震災復興支援献金と必ずご記入下さい。また復興支援の帽子の代金も「復興支援帽子」とこの欄に記入して振込みをお願いします。第1次として10月末を目標に上記2つの振込みをお願いします。

西日本区会計よりのお願いです



## ブリテン別冊〔会員寄稿コーナー〕

# 125年を振り返って



(その16)

神戸YMCA125周年記念事業実行委員長

長井 慎吾メン



125周年に際し活動の原点を振り返るため、神戸YMCA125年の先達の偉業をレビューしています。今回は60年代の新しい活動の誕生である国際ホテル学校の開校についてです。日本社会は、60年代目まぐるしい変動を遂げていま

ました。1964年の新幹線開通、さらに東京オリンピック開催などにより海外からの来訪者を受け入れ、観光ブームを狙ったホテル業界では、国際交流の場として、また市民の憩いと自己啓発の場として、それに直接かかわるホテルマンにふさわしい感覚とマナーを備えた人材確保を急務としていました。

日本ホテル協会兵庫支部は、神戸YMCAに対し、神戸オリエンタルホテル常務取締役総支配人平島健次郎を通じてホテルマン養成学校の設置を要請しました。そして、ホテル協会は必要なカリキュラムを指導する人材の派遣を行い、YMCAは、養成後各ホテルに就職させていくといった役割を担うこととなりました。

ホテルマンとしての素質を養うための人間形成をはかり、キリスト教による人生観、職業観を基盤とする人間教育、国際的なコミュニケーションに必要な語学学習、業界を成長させるために不可欠な専門教育等の他、体験学習のためのホテル実習もあり、多様でユニークなカリキュラムが編成されました。平島は自らホテル概論の講師をするほか、ホテル学校運営も指導をしました。創設時に同じく尽力した大阪ロイヤルホテル支配人で敬虔なクリスチャンであった有森照彦は、ホテルマンの真髄を教えました。また、キリスト教教育は、会社経営をしつつ同志社大学神学科に学んだ西原基一郎が担当しました。神戸新聞社にいた佐名川実も、物静かな人物でありましたが、依頼を受けてマーケティング等を講義し、基礎科目を指導しました。これらの講師陣を整え、1964年4月に開校された国際ホテル学校第一

生は50名でスタートしました。ホテルに全く無縁ながらも、香川弘光が初代担当主事となり、補佐に矢野利美が当たりました。矢野は1977年にYMCAを辞するまで担当を続け、多くの人垣をつくりYMCAホテル学校及び卒業生の地歩を固めました。(神戸とYMCA100年より)さて、5月に開催された125周年記念式典の海外ゲスト歓迎パーティーの1つに参加した際、会場の神戸ANAクラウンプラザホテルで、若く自信に満ち溢れたホテルマン2名が、自分はYMCAホテル学校の卒業生であると紹介する姿を見て、YMCAのホテルマン教育の実践力を感じたことを思い出しました。

# 神戸YMCA125周年記念シンポジウム開催

長井 慎吾メン

9月10日午後、神戸教会にて125周年記念事業の一つである記念講演とシンポジウムが181名の参加を得て開催されました。第一部は前東京女子大学学長 湊 晶子氏を講師に「真の国際人とは～私を生きる、共に生きる～」というテーマです。講演の内容を受けて、第二部は湊さんと、広島女学院大学学長であり宝塚ワイズメンクラブのメンバーでもある長尾ひろみさんと、元神戸 YMCA 主事であり現在、キリスト教海外医療協力会(JOCS)総主事である大江 浩さん、125周年実行委員の中尾秀一さん(国際委員・難民事業本部)がコーディネーターを務めるシンポジウムでした。

記念講演では、湊さんは次のようにお話をされました。国際人とは、常に一人称で語れること。つまり、「私はこう思う」と言える人であること。また、“私を生きる”とは、揺るぎない人格の形成を得ること。

新渡戸稲造は、日本に人格教育を根付かせた方であり、Personality(人格)のないところには、Responsibility(責任)は生じないと申された。私たちは責任が取れる個にならなければならない。人は、揺るぎない神との縦の関係を確立した時に一人称で語れるようになれる。その上で、隣人と手を

つないで共に生きることができるようになる。次に、「共に生きる」とは、他者との和である。

賀川豊彦は、一人ひとり「神の宮」を内に抱く人格として人間を尊び、人格と人格のふれあいを大切にしながら人間の変革を求めました。

いま、日本に、私に何が求められているか。人格者として他者との和を「妥協」ではなく「寛容」の精神をもって造り出すこと。西洋社会には少ない、東洋社会の賢明な寛容さを大切に。平和をつくり出す人になることです。最後に、若い人に期待します！Vision(ビジョン)とPassion(情熱)をもってあなたのMission(使命)を。と激励頂きました。

第二部のシンポジウムでは、東日本大震災での原発事故発生の際の人々の対応を例に、「日本の教育を再考しなければならない、利益追求の技術や社会システムの教育よりも、先に何が大切であるかを考えることができる人格教育が必要である。神戸YMCAは、発足から一貫して人格教育に力を入れてきた。今まさにYMCAの出番である」との議論が大変印象に残りました。私たち神戸YMCAの運動を激励して頂いた大変良い会合となったことを感謝いたします。

## 保育園だより

三島 浩司メン(保育園園長)  
(西宮YMCA保育園だより9月号より)  
9月の主題:いっしょに



真夏の厳しかった暑さもようやく峠を越え、朝夕は少ししのぎやすくなってきました。子ども達が大好きなプールも終わりましたが、幼児クラスの子供達の中からは、「次は運動会！」と言った声も出始めているようです。

先日、近隣の保育所や幼稚園、小学校の先生方に本園の保育を見ていただく機会がありました。そのとき、ある保育所の先生が、「お友達が出っぱなしにしていた水道をそっと止めてあげていたお子さんがいて感動しました。私たちの所だと子どもも先生も『〇〇ちゃん、水道出っぱなしだよ！』と叫び声

が飛び交っています。」とおっしゃっていました。YMCA保育園でも同じような状況はよく見られるのですが、この時は運良く(?)…。水道を出しっぱなしにしていることを注意しあう集団と出しっぱなしになっていた水道をそっと止めてあげる集団。将来水道を出しっぱなしにしない大人に育つのはどちらの集団でしょうか。「ダメだよ！」ではなく「ありがとう！」の言葉をもっともっと多くしていきたいと改めて感じました。

9月の運動会では、紅白やクラス、親子等々様々な「いっしょ」を体験しますが、一人一人の子ども達が「いっしょ、集団」に埋もれてしまうのではなく、それぞれが輝きを放つことができるように応援したいと思います。

「子どもをもっと受容しよう!」「今の親はだめだ。甘すぎる!もっと厳しくしないとダメだ!」この相反する言葉をよく耳にします。親は、どうすればよいのかと悩んでしまいます。以前「人は、自分が育てられたようにしか人を育てられない。」という言葉が聞かれました。これは、言い換えれば「育てられた価値観は簡単に変えることができない。」ということではないかと思えます。「受容」の中で育った人が「厳しさ」で育てようとするどこかで「無理・歪み」が生じるのではないのでしょうか。またその逆も。無理をせず、自分(自分の価値観)を信じ、自然体で臨むのが良いのではないかと思えます。但し、いずれの場合も「度」が過ぎないように。この「度」をどこに置くのかが非常に難しいと思えますが、より深く自分に問いかけると、神様からそれぞれに与えられている程良い「度」が見えてくると思えます。

今月の聖句は、イエス様の弟子ペトロがイエス様の言葉を信じて水の上を歩いていたのですが、強い風に一瞬恐れをなしてイエス様の力を疑ったことで、水に沈みかけるといったお話です。最後は、神様が子ども達にとって最も良い方法を与えてくださることを信じ、親として、保育者として歩んでいきたいと思えます。

**9月聖句:主よ、水の上を歩いてそちらに行かせてください。**  
(マタイによる福音書14章28節)

## 西宮・宝塚リーダー会だより

西宮・宝塚YMCAリーダー会 藤村 さやかさん

ワイズメンズクラブの皆さん、いつも西宮・宝塚YMCAリーダー会をご支援いただきありがとうございます。

9月11日には私が所属するエルマー(幼児)の9月例会が市が原で行われました。今回の例会では、忍者修行をテーマにしていました。リーダーが変装し

た忍者が現れた際には、本当に信じて目を輝かせる子ども達の姿がありました。山では各リーダーが考えた忍者修行を一生懸命したり、忍者役のリーダーと楽しそうに触れ合ったりする子ども達の姿を見る事が出来ました。山頂までの道のりは、子ども達にとっては険しい部分もありましたが、子ども同士で声を掛け合ったり、年上の子どもが年下の子どもの手を引いて歩く場面には、とても温かい気持ちになりました。お天気にも恵まれ、元気よく遊ぶ子ども達の中に、それぞれの心や身体の成長が見られた9月例会でした。

これからも子ども達が楽しめる活動が出来るよう、頑張っていこうと思いました。リーダー会一同、子ども達の笑顔のために活動していきますので、今後ともご支援よろしくお願ひ致します。



お腹一杯！

ランチ等で楽しく食事をし、午後のプレーに入った。

ようやく馴れてきた頃には終了となり、成績は、5位(チームⅡ)、8位(チームⅠ)でした。残念。結果はさすがにローンボールに力を入れておられるホームチームの神戸学園都市クラブⅠ(舘、大津、佐伯)チームが全勝で堂々の優勝を飾りました。2位は神戸ポートクラブ(大野、佐野、山田)チーム。3位は皆の予想を大きく裏切り、何とダークホースの神戸クラブ(大塚、長内、進藤)チーム。ラッキー7賞に、か弱き女性2人を杉本メンがサポートした(途中で抜けた飯田メンの応援)芦屋Ⅱチーム。栄えあるブービー賞は宝塚クラブ(多胡、堀江、山崎)チームでした。西宮チームは午後は長井メネット、山口(吉)コメントも参戦して奮闘空しく敗退。

集まりました参加費(クラブ負担分+個人負担分)の約半額は震災支援に充てられる予定とのこと。濱崎会長、廣瀬メン、石井ウイメン、山口(吉)コメント、長井メネット・コメント応援有難うございました。

## チャリティローンボールズ大会



万本 敬一メン

### 『ローンボールズ大会参戦記』

秋晴れの好天に恵まれ、9月24日(土)しあわせの村で六甲部主催チャリティーローンボールズ大会が六甲部としては初めて開催され、参加しました。会場、ローンボールズ共初体験であり、出かける前に想像していた以上に、グラウンドの芝の状態が素晴らしいのに驚きました。西宮クラブからは、チームⅠ(山本、小野、万本)、チームⅡ(長井、山口〔吉〕、藤原)の2チームが参加、その他7クラブから計10チーム30名の選手が出場しました。



ソーレー！行け行け止まれ

午前は予選会が行なわれ、初めての私は、ボールの転がるスピード、方向、距離感がつかめずさっぱりでしたが、ワイワイ楽しくさせて頂きました。昼食は、藤原ウイメンが用意頂いた弁当を芝生の上、ベ



優勝の学園都市チーム



素晴らしい空の青さと、芝のグリーンをご覧下さい。一方選手の顔は心なしか少し青く見えますが・・・。



# 秋のファミリープログラム

浅野 純一メン

9月23日の秋分の日、西宮YMCAのファミリープログラムが行われました。今回は芦屋市浜風町の兵庫県立海洋体育館でカヌーに乗りました。参加者は25家族84名、リーダー16名、スタッフ3名、ワイズ5名、合計108名の大変多くの参加者でした。ワイズからの参加者は濱崎、石井、岩田、山本、浅野の各メンで、長井メンはファミリーで参加されました。ワイズは浜に設置した給水所を交替で担当し、カヌーで疲れた参加者に水を飲んでもらいました。

このファミリープログラムは年に2回、「春分の日」と「秋分の日」に実施していますが、最近雨に降られてプログラムの変更が常でした。今回も、前日まで台風の接近で2日間警報が発令されっぱなし、兵庫県を含め全国で多くの被害が出ました。

当日、天候は回復、2年ぶりに青空の下でプログラムを実施できました。適度に暑く、海は穏やかで去りゆく夏の一日を海のプログラムで楽しく快適に過ごしました。

大人を含めて参加者の半分はカヌーが初めてのことです。午前中は家族単位で3～4人乗りのカナディアンカヌーに乗りました。おとうさん、おかあさんに励まされ、一生懸命に漕ぐこどもたちが印象的でした。家族の絆が深まったのではと喜んでます。

午後は小学校の中学年以上の希望者は一人乗りのカヤックに乗りました。また、午前を引き続いてカナディアンカヌーを楽しまれた家族もありました。お父さんのカヤック一艘が転覆したのはご愛嬌です。午後3時前に近くの公園で閉会式を行いました。

閉会式では今月の誕生祝いがあり、ワイズからは古希を迎えた岩田メンが祝福されました。岩田メンは艇の準備、後片づけ、給水とフルに活躍されましたが、こどもさんの手から離れたオールを拾おうとして、岩場で怪我をされました。あまり無理をされないように。岩田メンのごく軽い軽傷以外は無事終了できましたことを感謝します。



# 水の流れるままに46



山野 直行（小野勲メン）

(俳句)

## ・焼茄子の ほの薫り来る 暖簾下

(秋の茄子料理は奥が深い。煮てよし、蒸してよし、また焼いてよし。中でもこの「焼き茄子」は絶品。生中でキューと1杯。お供はこの生姜の効いた焼き茄子。日本人に生れて良かったと思う実感。秋のじゃがいもファンに玉ねぎと共に加えてみてはどうか。その薫りが暖簾下から漂ってくれば、ホレ、もうあんた、ここは入るしかないでしょ。)

## ・糠床の 奥より香る 秋の茄子

(秋茄子繋がり、もう一つ欠かせないのが、この秋茄子の香の物。「秋茄子は嫁に食わずな」という言葉があるが、これには二説あり、①秋茄子は灰汁が強く体を冷やすので、出産前の嫁に食わさないようにという心遣いの説(性善説)と、②こんな旨い物は嫁に食わさないで自分が喰ってしまおうという説(性悪説)とがあるようだが、あなたはどっちかな？物の本によれば後者の方がどうやら、親切ではなく真説のようで、昔からの姑の嫁いびりでは・・・)

(俳句+川柳パロディ)

## ・あさがおに 貰へる水も 打ち涸れし

(加賀千代女の作に「あさがおに つるべ取られて もらひ水」という名作があるが、それをちよつと文字ってパロディ風に捻ってみました。井戸の水を汲もうとしたらアサガオのツルが釣瓶に巻きついていて、それを外してまで水を汲むのは忍びないと、隣家で水を分けてもらったという千代女の優しさが伺える名句であるが、この猛暑の夏はその水さえ涸れてしまって、貰えなかったというもの。しかし、秋になって急に大きな台風が次々と上陸して大雨をもたらし、そんな風情はすっかり吹っ飛んでしまった。)



## ・大根に 足掛け歌舞く ワンコかな

### 大根で 見得切るワンコ 晴舞台

(昔からの愛読書「ビッグ・コミック・オリジナル」10月5日号の表紙は、かわいいワンコが大根に足を掛けて気取っているものでした。それはあたかもワンコが歌舞伎の「暫く」の場面で大見得を切っているかのようでもありました。大根は冬の季語で今頃にはそぐわないのですが、最近はいつでも食することが出来て季節感が薄れています。大根に足を掛けたこのワンコが坂東武者の鎌倉権五郎景政を意識しているかどうかは定かではありません。)



# 音を重ねる日々を音を重ねる日々で47



楽団あぶあぶあ&ミュージカルチーム  
LOVE 代表 ひがしの ようこさん  
濱 浩一メン

楽団あぶあぶあでは秋の定期公演を  
予定しております。2011年11月6日  
(日)うはらホールで開催します。詳細が決まり次第追っ  
てお知らせいたします。

楽団あぶあぶあ&LOVEをご支援下さい。

## あぶあぶあ&LOVE基金へのご支援のお願い

あぶあぶあ&LOVE」の活動資金をご支援  
下さい。活動拡大のためで、ご支援いただく  
金額は問いません。

郵便振替:神戸 00940-6-71757

口座名:あぶあぶあ&LOVE

## 触主面 登場 2

### 『私と児童館』



藤原 百合子ウイメン

私、娘・妻・母・バーバ、そして頌栄児童館職員、と今  
や五つの顔を持つ女。中でも児童館職員としての顔が  
大きくクローズアップされている毎日です。

思えば25年ほど前、今井先生に児童館の留守番お  
ばさんとして声を掛けられた草地とし子さんに誘われ、  
気軽に乗ったのが始まり。何もないホールに頌栄短大  
からもらったマットや本を置き、連日遊びに来る地域の  
子供たち相手に夢中で過ごしました。間もなくほんの数  
人の子供で学童保育をスタートさせ、片隅の小さな部屋  
で和気あいあいとやりましたが今や40人余りに膨ら  
み(それでも他から比べると少ないのですが・・・)児童  
館事業の中心になりました。おまけに午前中は幼児プ

ログラムまで手掛け、専門教育を受けたわけでもないの  
に実によくここまで続けられたものと我ながらビックリ。ひ  
とえに周りの家族(特に夫)の良き理解と、良き職場仲間  
に恵まれたお陰と、ただただ感謝の毎日です。

この二十年余り多くの子供たちが学童保育から巣立  
って行きました。“ヨ！先生！まだいたん”とコワモテヤ  
ンキーで現れる男の子、“先生、私らもこんな生意気や  
ったん”と素敵なレディになって現れるOL、多くの“先  
生”と呼ばれる職業の人たちがそうであるように、私も  
“やっけてよかった”と感じるひとときです。

「近頃の子供は昔と変わってきた」よく聞くのですが、  
子供の本質は少しも変わっていません。ただ、その保  
護者としてそれを取り巻く環境は確かに大きく変わって  
きたように思います。“子供を支える”それはひとえに  
“親を支える”ということに他ならず、逆ピラミッド型社会  
の日本に、あえて日本経済の支え手である若いパパ、  
そして特にママに、子育てしながら安心して働き続けて  
もらう為、保育園そして児童館の役割はますます大きい  
かな、なんて気負いも時には持ちつつ、要は日々大人  
の想像力を超えた姿を見せる子供たちが面白く、ワクワク  
しながら、今日も相変わらず児童館に響き渡る声で子  
供たちを追っかけています。



※次月以降の執筆予定は以下の通りです。お早目に原  
稿を送って下さい。(顔写真があれば添付下さい)

- (3) 11月号:堤 一幸メン(10月20日まで)
- (4) 12月号:馬場 貴英メン(11月20日まで)
- (5) 1月号:阪根 新メン(12月20日まで)
- (6) 2月号:石井 恭子ウイメン(1月20日まで)
- (7) 3月号:万本 敬一メン(2月20日まで)
- (8) 4月号:山口 吉郎メン(3月20日まで)



(FINE)